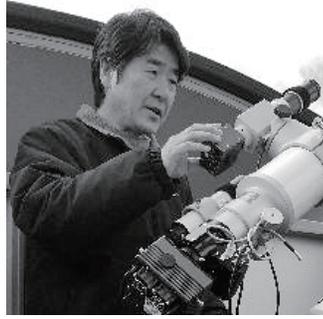


講師紹介

1954 年生まれ。東京大学大学院工学研究科博士課程および、ライス大学大学院博士課程 (天文学) 修了。1985 年に NASA (現 JAXA) よりペイロードスペシャリストとして選定される。1997 年、2008 年にスペースシャトルによるミッションに搭乗。2009 年より国際連合宇宙部宇宙応用課長。2016 年より京都大学宇宙総合研究ユニット特定教授。専門は宇宙有人学。



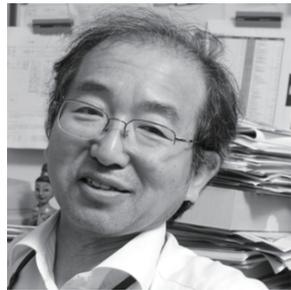
土井 隆雄

1968 年生まれ。京都大学大学院理学研究科物理学専攻博士後期過程修了。大阪大学理学研究科、京都大学基礎物理学研究所などを経て、2014 年より京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻教授。研究テーマは、重力を中心にした初期宇宙論やブラックホールなどの理論的研究。現在、新学術領域研究「重力波創世記」の領域代表をつとめ、重力波データ解析による重力理論検証にも取り組んでいる。



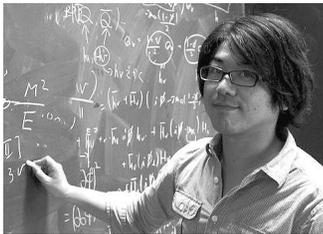
田中 貴浩

1954 年生まれ。宇宙物理学者。京都大学理学部を経て、同大学大学院理学研究科に学ぶ。愛知教育大助手、助教授、国立天文台助教授を経て、1999 年から京都大学大学院理学研究科附属天文台教授。2004 年より天文台長。2017 年より日本天文学会会長。太陽および宇宙における激しい活動現象、とくに電磁流体力学的な爆発、宇宙ジェットを研究している。



柴田 一成

1976 年生まれ。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。東京大学総合文化研究科、マックスプランク研究所、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構を経て、現在は京都大学理学研究科物理学・宇宙物理学専攻准教授。恒星進化、および超新星爆発をはじめとする爆発天体現象を、理論・観測両面から研究している。



前田 啓一

1981 年生まれ。京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻博士後期課程修了。高エネルギー加速器研究機構、ヘブライ大学、東京大学などを経て、現在は京都大学白眉センター特定准教授。専門はブラックホール降着円盤やガンマ線バースト、宇宙線など高エネルギー天体現象の理論的研究。



川中 宣太

1977 年生まれ。京都大学大学院理学研究科宇宙物理学専攻博士後期課程修了。東京大学理学系研究科、京都大学宇宙総合学ユニット准教授などを経て、2018 年より京都市立芸術大学准教授。専門は太陽、宇宙プラズマ物理。宇宙人類学や宇宙倫理学など、人文社会科学系研究者との共同研究や、宇宙落語、お寺で宇宙学など学問以外とのコラボ企画も手掛ける。



磯部 洋明

1979 年生まれ。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。東京工業大学を経て、現在は京都大学理学研究科物理学・宇宙物理学専攻助教。専門は惑星科学。「我々はどこから来てどこへ行くのか」そうした究極的な問いに答えるため、理論モデルと数値シミュレーションをもとに、惑星と生命の起源と進化についての研究を行っている。



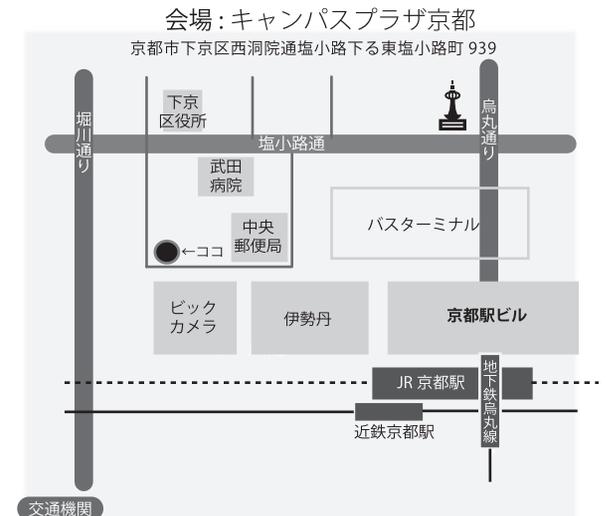
佐々木 貴教

1983 年生まれ。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。スタンフォード大学、NASAゴダード宇宙飛行センターなどを経て、2015 年より京都大学白眉センター (宇宙物理学教室) 特定准教授。専門は X 線天文学。中性子星などの天体現象を研究している。宇宙観測の他に、雷雲や雷からの高エネルギー大気現象の観測も行っている。



榎戸 輝揚

会場地図



金曜天文講話

京都花山天文台の将来を考える会

Eメール: info@kwasan.kyoto

ホームページ: <http://www.kwasan.kyoto/>